



違いがしい

この世界には、小さな花もあれば大きな花もある。色や形もそれぞれ違う。しかし、大きな花だから素晴らしく、小さな花だから劣っている、ということはない。精いっぱい花を咲かせようとしていることが尊く、価値のあることだからだ——このように、そのものならではの輝きを見出す、もの見方を仏教では説いています。人種や言語、文化は違って、それぞれが世界でたった一人の、尊く、かけがえのない存在（唯我独尊）ということなのです。



立正佼成会活動ファイル① IBC (国際仏教教会) はブッダの教えで足元から世界をつなぐ

仏教の心を足元から世界に伝えようと、日本在住の外国の方々と交流を深めています。それぞれの思いを大切に、学び合い、互いを思いやりながら心を通わせ、今年の4月17日には、ブッダの生誕と発足10周年を祝う国際花まつりを開催します。言語も国籍も違う15カ国、1000人の仲間が集います。<http://www.ibc-rk.org>